



5月1日に、地域おこし協力隊・農業支援員の委嘱を受け、活動を始めた高野幹嘉さん。農業支援員となったのを機に、厚真町に移住してきた。

札幌の大学院を卒業後、神奈川県川島の会社に勤めていた高野さんは、かねてから興味があった農業にチャレンジするため、今年1月に会社を退職。就農に向けて準備を始めていたとき、東京都内で開催された新規就農相談イベント「新・農業人フェア」を訪れた。そのフェアに出展していた厚真町のブースで農業支援員を募集しているという話を聞き、厚真町での就農を決意したという。

農作業は初めてだが「前職がデスクワークだったせい、体を動かす仕事がしたいと思っていました。サラリーマン時代の満員電車で1時間以上もかかる通勤から解放されたことが何より

もううれしい」と笑顔で話す。今は、町内の農家の下でいろいろな作業を手伝いながら、農業に必要な技術を学んでいるところ。「今年1年、いろいろな作業を経験して、その中で自分に向いている農業のスタイルを探したい」と目を輝かせる。

また、「研修や厚真町での暮らし全般をお世話してくれる集落支援員の存在はすごく心強い。そして何より、地域おこし協力隊として現在も活動されている先輩や、実際に厚真町に就農された協力隊OBの皆さんのおかげで、自分の将来や厚真町での生活のイメージが湧いた」とのこと。

研修のない休日は、気分転換を兼ねて、引越してきたばかりでまだまだ足りない生活必需品を買い出しに行ったり、札幌にある実家に帰省したりして過ごしているそう。

しばらくは、趣味のマラソンを封印して研修漬けの日々だという高野さん。「早く厚真になじんで、一人前の農家になりたいです。ただ、農業で独立しようとする1人では難しい。良いパートナーも早く見つけられればいいですね」

早く厚真になじんで一人前の農家に

人

本郷

高野^{たか}

幹嘉^{みきよし}さん(40歳)

ぼうさい

防災

③ 非常時持ち出し袋も衣替えを

6月からクールビズが始まる会社などが多いと思います。その時に本格的な衣替えをするご家庭もあるのではないのでしょうか。衣替えの時期におすすめなのが、非常時持ち出し袋の「衣替え」です。

体型の変わりにくい大人は、衣替えの時に、ふだん着ないけれど、まだ着られる服を見つけたら、非常時持ち出し袋や備蓄品に加えましょう。着なくなった服が増えたら、非常用によけておいた服と合わせて、「新しい非常用の服」と、捨ててもいい服に分けましょう。不要になった服は、リメイクをしたり、ウエスにして掃除などに使ったりできます。

災害時には、自分の体型に合った衣類がすぐに手に入るとは限りません。特に女性用の下着は、被災地で苦勞をしたという声を聞きます。無理なく自分で備えておくことと安心です。

それから、衣類と同時に、非常用グッズの入れ替えも大切です。これからの季節は、暑さ対策が欠かせません。水に加えて、塩分を取れる食料や汗ふきシートなど、日頃から暑さ対策、熱中症予防のために用意しているグッズを非常時持ち出し袋や備蓄品に加えておきましょう。

衣替えのタイミングで、我が家の「備え」も見直してみませんか。

(文：町防災アドバイザー 定池祐季)

■プロフィール

定池祐季 (さだいけ・ゆき)

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター (CIDIR) 特任助教。剣淵町出身。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士(文学)。北海道大学助教を経て現職。専門は、災害社会学・防災教育。北海道南西沖地震を奥尻島で経験、災害復興と地域防災に関する研究に取り組むほか、各地で防災教育活動を展開している。2014年より厚真町防災アドバイザー。



■ 今月の内容 ■

- ☒ 防災コラム・人口・世帯数 … 2
- ☒ I LOVE あつま … 3
- ☒ 新議員の抱負と決意 … 4～7
- ☒ 国民年金 … 8～9
- ☒ 安平・厚真行政事務組合 … 10
- ☒ 後期高齢者医療制度のお知らせ … 11
- ☒ まちの話題 … 12～15
- ☒ みんなの広場 … 16～17
- ☒ まなびや … 18～19
- ☒ 循環福祉バス「めぐるくん」の予約方法と利用対象者について … 20
- ☒ プレミアム付き商品券発行のお知らせ
胆振東部消防組合消防職員採用資格試験 … 21
- ☒ 健康情報・ほけんの掲示板 … 22～23
- ☒ 情報ひろば … 24～27

■ 今月の表紙

5月22日、子ども園つみきの遠足が行われました。昼食時には、あつまくんや人気キャラクターをかたどったキャラ弁や、大好物がいっぱいあったお弁当がずらり。園児たちは、おいしそうなお弁当を口いっぱいほおばって笑顔を見せていました。



2015(平成27)年6月
NO. 754

5月31日現在の人口
4,715人(前月比+7)
男 2,321人/女 2,394人
世帯数 2,122(前月比+9)